

2016年6月16日

報道関係者各位

健康年齢少額短期保険株式会社

～160万件超の健康診断結果と医療費の相関を基に算出した『健康年齢<sup>®</sup>』を活用～  
**“日本初”「健康年齢<sup>®</sup>」で加入できる『健康年齢連動型医療保険』**  
**6月17日（金）から販売開始**  
**5大生活習慣病(がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病)の入院を手厚くカバー**  
**実年齢に関係なく、健康な方ほど保険料が安くなります**

ノーリツ鋼機株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：西本 博嗣）のグループ子会社である健康年齢少額短期保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大橋 宏次）は、2016年6月17日（金）より、日本初<sup>\*1</sup>の「健康年齢<sup>®</sup>」<sup>\*2</sup>で加入できる『健康年齢連動型医療保険』の販売を開始します。

「健康年齢<sup>®</sup>」とは、ノーリツ鋼機グループ子会社の株式会社日本医療データセンター（本社：東京都港区、代表取締役社長：上沢 仁）が保有する医療ビッグデータを基に独自に分析し開発した、科学的根拠のある客観的な指標です。「健康年齢<sup>®</sup>」は、実年齢・性別に加え、血圧や代謝、肝機能、尿に関わる一般的な健康診断結果 12 項目の数値を使用して算出され、総合的な健康度を年齢（健康年齢）で表すことで、直感的に自身の健康状態を把握することができます。

『健康年齢連動型医療保険』は、実年齢によって保険料を設定する従来の保険とは異なり、「健康年齢<sup>®</sup>」によって保険料が決まるため、健康な方（実年齢より「健康年齢<sup>®</sup>」が低い方）ほど、保険料が安くなります。毎年の更新時に必ず健康年齢<sup>®</sup>を見直すため、加入後も「健康年齢<sup>®</sup>」が下がれば保険料はさらに安くなります。

保障内容は、5大生活習慣病（がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病）の治療を目的とした入院をカバーします。

保険金額は、入院日数に関係なく、日帰り入院でも 80 万円をお支払いします。また、持病をお持ちの方でも過去 1 年間に 5 大生活習慣病で治療のために入院していなければ（もしくは入院を勧められていなければ）保険にご加入いただけます。なお、加入年齢範囲は実年齢で 18 歳～75 歳までとなります。



『健康年齢連動型医療保険』サイト(イメージ)

商品の販売経路は、インターネット（URL：<https://kenko-nenrei.co.jp>）・通販をメインとし、ローコストオペレーションによるお手頃な保険料を実現しました。保険料を節約したい方、健康に自信のある方や「健康年齢<sup>®</sup>」を指標とし、今後、健康増進に取り組みたい方などに最適の商品です。

『健康年齢連動型医療保険』の詳細につきましては、次頁以降をご参照ください。

※1 当社調べ（2016年6月1日現在）

※2 健康年齢<sup>®</sup>は、株式会社日本医療データセンターの登録商標です。

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
 健康年齢少額短期保険株式会社 広報：倉矢（クラヤ）  
 TEL：03-6435-9781 FAX：03-6435-9782

— 『健康年齢連動型医療保険』について —

■商品概要

名称：健康年齢連動型医療保険

支払事由：5大生活習慣病（がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病）で治療のために入院したとき  
 保険金額：80万円

告知事項：過去1年間、5大生活習慣病で治療のための入院をしていない、  
 又は治療のための入院を勧められていない

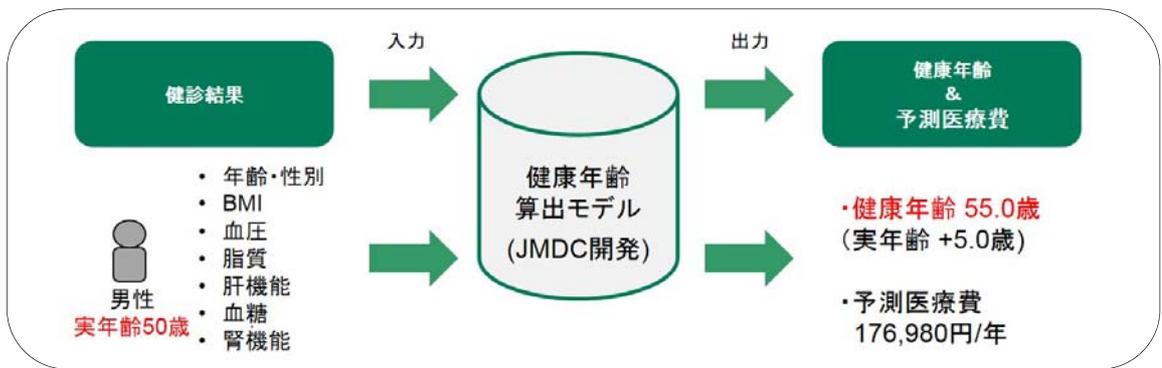
加入年齢：実年齢で18歳～75歳まで

保険期間：1年間（更新時に改めて健康年齢を算出）

引受元：健康年齢少額短期保険株式会社〔関東財務局長（少額短期保険業）第70号〕

■「健康年齢®」とは

「健康年齢®」は、株式会社日本医療データセンター（略称：JMDC）が保有する160万件超の匿名化された健康診断の結果とレセプト（診療報酬明細書）の医療情報を基に算出した指標です。実年齢と健康年齢を比較することで、直感的に自身の健康状態を把握することができます。



■商品特長

① 日本初の健康年齢®で加入できる保険

これまでの保険は実年齢で保険料が決まっていた。本保険は、日本初の「健康年齢®」で保険料が決まる医療保険です。例えば、実年齢が60歳の方でも、「健康年齢®」が50歳なら実年齢よりも10歳も若い保険料でご加入いただけます。

② 健康になるほど保険料が安くなる

毎年「健康年齢®」の見直しがあるため、「健康年齢®」が下がれば下がるほど保険料は安くなります。例えば、加入時に「健康年齢®」が50歳だった男性がウォーキングを続けてダイエットに成功し、1年後の「健康年齢®」が45歳に若返った場合、月々の保険料はそれまでの4,216円から2,709円となり、1,507円もお安くなります。

③ 持病をお持ちの方でも入りやすい

持病をお持ちで服薬されている方（例えば高血圧で服薬されている方）でも、過去1年間に5大生活習慣病（がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病）で治療のために入院していなければ（もしくは入院を勧められていなければ）、ご加入いただけます。

④ 安心の保障内容

5大生活習慣病（がん・脳卒中・心筋梗塞・高血圧・糖尿病）の治療を目的とした入院をカバーします。保険金額は、入院日数に関係なく、日帰り入院でも80万円をお支払いします。

⑤ お手頃な保険料設定

商品はインターネット・通販での販売がメインとなるため、ローコストオペレーションによる、お手頃な保険料を実現しました。

【「健康年齢®」と月々の保険料例】

健康年齢®	男性	女性
20歳	273円	898円
30歳	679円	1,123円
40歳	1,667円	1,597円
50歳	4,216円	2,483円

## ■開発背景

### ① 医療保険にも「リスク細分型」商品の潮流

医療保険では、健康な人の保険料をいかに割り引くことができるかが大きな課題になっています。自動車保険では走行距離が少ない人やゴールド免許保有者ほど事故のリスクが低いいため、そのような人の保険料を安く設定する「リスク細分型」商品の開発が進んでいます。

当社では医療保険においても、個人の疾病リスクを今まで以上に細かく見る商品が開発される時代が到来すると考え、本商品を開発しました。商品の開発に際しては、「健康年齢<sup>®</sup>」という非常に分かりやすく、また信頼のおける客観的な指標を利用できることが大きな強みとなりました。

### ② 個人における予防医療・健康増進の潮流

現在、年金・医療・介護を含めた社会保障費の増加が大きな社会問題となっており、特に医療費は社会保障費の中でも大きなウェイトを占めています。このような中、解決策の一つとして個人単位での予防医療・健康増進の取り組みの必要性が叫ばれています。

当社では、個人が予防医療・健康増進に取り組むように行動を変容するためには、健康インセンティブを付与することが有効であると考え、“健康年齢<sup>®</sup>を指標とした、健康になるほど保険料が安くなる保険”を健康インセンティブとして活用する商品を企画しました。

## <会社概要>

社名	健康年齢少額短期保険株式会社		
代表者	代表取締役社長 大橋 宏次		
創業	2016年6月		
本社所在地	東京都港区芝大門2-5-5 住友芝大門ビル11階		
事業内容	少額短期保険業 少額短期保険業の登録番号:関東財務局長(少額短期保険)第70号		
ホームページ	<a href="https://kenko-nenrei.co.jp">https://kenko-nenrei.co.jp</a>		

社名	ノーリツ鋼機株式会社(東証第一部上場:7744)		
代表者	代表取締役社長 CEO 西本 博嗣		
創業	1951年6月	設立	1956年6月
本社所在地	東京都港区麻布十番1-10-10 ジュールA5階		
事業内容	環境事業、食事業、医療事業、シニア・ライフ事業		
ホームページ	<a href="http://www.noritsu.co.jp/">http://www.noritsu.co.jp/</a>		

社名	株式会社日本医療データセンター(Japan Medical Data Center Co.,Ltd. 略称:JMDC)		
代表者	代表取締役会長 木村 真也、代表取締役社長 上沢 仁		
設立	2002年1月		
本社所在地	東京都港区芝大門2-5-5 住友芝大門ビル12階		
事業内容	医療統計データサービス		
ホームページ	<a href="http://www.jmdc.co.jp/">http://www.jmdc.co.jp/</a>		